

# 三井住友・グローバル CB戦略ファンド (為替ヘッジなし)

【繰上償還 運用報告書(全体版)】

(2019年6月11日から2020年4月28日まで)

第 5 期

償還日 2020年4月28日

## 受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは投資信託証券への投資を通じて、主として世界の企業が発行する転換社債等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。当期についても、運用方針に沿った運用を行い、2020年4月28日に繰上償還となりました。

皆さまのご愛顧ありがとうございました。

## ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券
信託期間	2015年6月15日から2020年4月28日 (当初、2025年6月10日)まで
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主として世界の企業が発行する転換社債等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 L OファンズⅢーグローバル・コンバーティブル(円ヘッジなしクラス) 世界の企業が発行するCB等 マネー・オープン・マザーファンド 円貨建ての短期公社債および短期金融商品
当ファンドの運用方法	■世界の企業が発行する転換社債等を実質的な投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 ■投資対象とする外国投資信託証券の運用は、CBの運用に強みを持つロンバー・オディエ・アセット・マネジメント(ヨーロッパ)リミテッドが行います。 ■原則として対円での為替ヘッジを行いません。
組入制限	■外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	■年1回(原則として毎年6月10日。休業日の場合は翌営業日)決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みません。)等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

## 三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1  
<https://www.smd-am.co.jp>

### ■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

### ■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976  
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

## ■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額		債券組入 比率	投資信託 証券組入 比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配金			
(設定日) 2015年6月15日	円 10,000	円 -	% -	% -	百万円 972
1期(2016年6月10日)	8,678	0	△13.2	0.0	929
2期(2017年6月12日)	9,220	0	6.2	0.0	791
3期(2018年6月11日)	9,477	0	2.8	0.0	542
4期(2019年6月10日)	8,914	0	△5.9	0.1	385
(償還時) 5期(2020年4月28日)	(償還価額) 8,479.57	-	△4.9	-	259

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

## ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		債券組入 比率	投資信託 証券組入 比率
		騰落率		
(期首) 2019年6月10日	円 8,914	% -	% 0.1	% 98.1
6月末	9,056	1.6	0.1	98.1
7月末	9,125	2.4	0.1	98.1
8月末	8,844	△0.8	0.1	98.4
9月末	8,939	0.3	0.1	98.7
10月末	9,110	2.2	0.1	98.4
11月末	9,285	4.2	0.1	97.8
12月末	9,434	5.8	0.1	89.1
2020年1月末	9,388	5.3	0.1	98.0
2月末	9,354	4.9	0.1	98.4
3月末	8,532	△4.3	0.1	98.6
(償還時) 2020年4月28日	(償還価額) 8,479.57	△4.9	-	-

※騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

設定以来の運用状況（設定日（2015年6月15日）から償還日（2020年4月28日）まで）

設定以来の基準価額の推移



前期までの概略（設定日（2015年6月15日）から第4期末（2019年6月10日）まで）

当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、主として世界各国のCB（転換社債）に投資しました。外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行っていません。

【第1期（設定日2015年6月15日～2016年6月10日）】

上昇要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 8月下旬から年末および2月下旬から4月半ばにかけて、世界の株価が堅調に推移したことなどを背景にCB市場が上昇したこと</li> </ul>
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 期首から8月中旬および1月初旬から2月中旬にかけて、世界の株価が軟調に推移したことなどを背景にCB市場が下落したこと</li> <li>・ 期を通じてみれば、為替相場における対米ドルでの円高が進んだこと</li> </ul>

【第2期（2016年6月11日～2017年6月12日）】

上昇要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>・11月の米国の大統領選挙の結果を受け、株式市場が上昇したこと</li> <li>・ECB（欧州中央銀行）の金融緩和姿勢もあり、世界的に景気が回復したこと</li> <li>・11月の米国の大統領選挙後に、対米ドルや対ユーロで円安が進行したこと</li> </ul>
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>・期初から6月末にかけては英国がEU離脱を決定したこと、9月から11月にかけては米国の大統領選挙を巡る不透明感などを背景に世界の株価が軟調となり、CB市場が下落したこと</li> </ul>

【第3期（2017年6月13日～2018年6月11日）】

上昇要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>・期初から2018年1月にかけて、世界景気的好調さや米国の大型減税法案の成立などを受けて、世界のCB市場が堅調に推移したこと</li> <li>・4月から期末にかけて、北朝鮮リスクの緩和などから、円が対米ドルで円安となったこと</li> <li>・期初から1月にかけて、欧州景気が堅調に推移し、円が対ユーロで円安となったこと</li> </ul>
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2月から3月にかけて、米国の金利上昇懸念や米中貿易問題などから、世界のCB市場が軟調に推移したこと</li> <li>・1月から3月にかけて、米財政赤字拡大への懸念や米中貿易問題などを嫌気して、円が対米ドルで円高となったこと</li> <li>・2月から期末にかけて、欧州金融緩和策の継続や米欧貿易摩擦などから、円が対ユーロで円高となったこと</li> </ul>

【第4期（2018年6月12日～2019年6月10日）】

上昇要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1月から4月にかけて、米中貿易交渉の進展期待や米金融引締めの見送りなどから主要株式市場が上昇したことを背景にCB市場が上昇したこと</li> </ul>
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>・期初から12月にかけて、米中貿易問題の段階的な悪化や景気後退懸念から主要株式市場が下落したことを背景にCB市場が下落したこと</li> <li>・2019年5月から期末にかけて、米中貿易問題の深刻化から主要株式市場が下落したことを背景にCB市場が下落したこと</li> <li>・期を通してみれば、米ドルやユーロが円に対して下落したこと</li> </ul>

# 1 運用経過

基準価額等の推移について（2019年6月11日から2020年4月28日まで）

## 基準価額等の推移



期首	8,914円
----	--------

償還日	8,479円57銭
-----	-----------

騰落率	-4.9%
-----	-------

**基準価額の主な変動要因（2019年6月11日から2020年4月28日まで）**

当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、主として世界各国のCB（転換社債）に投資しました。外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行っていません。

**上昇要因**

- 期初から2020年2月中旬にかけて、米中貿易交渉の進展から主要株式市場が上昇したことを背景に、CB市場が上昇したこと

**下落要因**

- 2020年2月下旬から3月中旬にかけて、新型コロナウイルスのパンデミック（世界的大流行）を嫌気して主要株式市場が急落したことを背景に、CB市場が大きく下落したこと
- 期を通してみれば、円に対して米ドルやユーロが下落したこと

投資環境について（2019年6月11日から2020年4月28日まで）

当期のCB市場は期を通してみれば上昇しました。為替は対円で米ドルやユーロが下落しました。

## CB市場

当期は主に、期の半ばまでは米中貿易問題に、償還に向けては新型コロナウイルスの感染拡大動向に左右される展開でしたが、通してみれば小幅に上昇しました。

期初から2020年2月中旬までは、米中貿易協議の進展や欧米主要中央銀行の金融緩和策、英国の合意なきEU（欧州連合）離脱が回避されたことなどを背景に、主要株式市場は概ね上昇傾向が続き、それを受けてCB市場も堅調に推移しました。時折、米トランプ大統領による貿易交渉打ち切りの表明や8月の新たな対中制裁関税導入の表明などから市場が動揺する局面もありましたが、米中貿易交渉が継続されたことや2019年12月に米中が貿易交渉で第一段階の合意に達したことなどが評価され、世界経済に対する懸念が後退しました。

しかし、2020年2月下旬から3月下旬にかけて、主要株式市場やCB市場は急落しました。新型コロナウイルスのパンデミック（世界大流行）を受けて、世界経済の先行き不透明感が急激に高まったことが要因です。加えて、投資家のリスク回避姿勢が一気に高まる中で、企業の信用リスク懸念が急拡大した

ことも下落に拍車をかける要因となりました。また、債券市場では、リスク回避と米ドルに対する流動性確保の動きから米国債に対する需要が高まり、米国債の金利は低下（債券価格は上昇）しましたが、その他主要国債金利は上昇（債券価格は下落）傾向となりました。加えて、企業の信用リスク懸念も一気に高まったことから、社債の信用スプレッド（信用コスト、国債に対する上乗せ金利）は急速に拡大し、流動性リスクも高くなりました。

3月下旬から償還日にかけては、主要国政府や中央銀行による機動的な感染防止策や企業への流動性支援策、緊急経済対策などの発表を好感し、やや落ち着きを取り戻し、CB市場も反発して償還日を迎えました。

当期の動きをU B S トムソンロイター・グローバル・フォーカス・ヘッジド・CBインデックス（米ドルベース）で見ると、+3.42%の上昇となりました。

## 為替市場

期を通してみれば、円に対して米ドルとユーロはともに下落しました。当期は主に、半ばまでは米中貿易問題に、償還日にかけては新型コロナウイルスの感染拡大状況に左右

される展開でした。

期初から8月にかけて、米ドルとユーロはともに下落しました。米トランプ大統領が5月に続いて8月初旬にも米中貿易交渉の打切りを示唆したことで世界経済への懸念が広がり、リスク逃避資産とみなされた円が買われやすい展開でした。しかし、9月以降も米中貿易交渉は継続されて、2019年12月に第一段階の合意に達したことから、2020年1月にかけて米ドルとユーロは共に反発しました。2月以降、償還日にかけては新型コロナウイ

ルスのパンデミックにより米ドルとユーロは円に対して乱高下しましたが、ともに深刻な感染の急拡大に加えて、中央銀行が流動性供給や金融緩和策を一気に強めたことなどもあり、円に対して下落しました。

米ドルは円に対して、期首108円52銭から償還日107円30銭と1円22銭の米ドル安・円高となりました。ユーロも同様に、対円で期首122円83銭から償還日116円27銭と6円56銭のユーロ安・円高となりました。

## ポートフォリオについて（2019年6月11日から2020年4月28日まで）

### 当ファンド

「L OファンズⅢ－グローバル・コンバーティブル(円ヘッジなしクラス)」および「マネー・オープン・マザーファンド」を主要投資対象とし、「L OファンズⅢ－グローバル・コンバーティブル(円ヘッジなしクラス)」の高位組入れを維持しましたが、償還に向けて、4月中旬に全売却しました。

### L OファンズⅢ－グローバル・コンバーティブル(円ヘッジなしクラス)

#### ●国別配分

当期は、株式市場が堅調な米国のCBへの投資割合を増やしました。一方で欧州については、英国のEU離脱の政治的リスク、また欧州地域の軟調な経済指標などを受けて、投

資の割合を減少させました。アジアは引き続きオーバーウェイトを維持しました。また、2020年3月は、新型コロナウイルスの感染の急拡大とCB市場での流動性リスクの高まりを懸念して、現金比率を高めました。償還の決定以降は保有銘柄の順次売却をすすめました。

#### ●セクター配分

期を通じて市場全体と比較して、情報技術や一般消費財・サービスなど相対的に高成長が期待されるセクターに対する組入れを高めました。また不動産については、特に中国の不動産関連が金融緩和政策や財政政策などを受けて堅調に推移するとみて、投資割合を高めました。2月以降は、CB市場の流動性リスクの高まりなども考慮して、新型コロナウイルスのパンデミックによって悪影響を受け



と思われる、エネルギー、運輸、旅行関連、一般消費財・サービスなどの組入れを減らす形で、現金保有率を徐々に高めました。

### ●ポートフォリオ特性

信用リスクを重視しつつ、当期のデルタ値（株価に対するCB価格の感応度、株価変動に対するCB価格変動の割合）は、概ね30%から50%の水準を維持しました。期首から2020年1月までは、デルタ値は50%近辺を維持しました。特に2019年10月から12月までは市場環境が好転したと判断して、株価上昇の恩恵を享受できるポートフォリオを構築しました。その後、2020年2月以降は新型コロナウイルスのパンデミックを受けて、株価下落の悪影響を抑制するポートフォリオを再構築し、株式市場の急落からCBポートフォリオを守る運用を行いました。2020年

3月末には30%強の水準までデルタ値を下げました。

債券・フロアー（債券としての価値、満期までの利息収入や元本償還で得られる現在の価値、市場環境や信用リスクで変動する）については、85%から95%と高い水準を維持しました。デュレーション（債券の平均回収期間）については、期を通じてデュレーション・リスクを低く抑える運用（金利変動に対する債券としての価格変動を抑制した運用）を行いました。

---

### マネー・オープン・マザーファンド

主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、流動性の確保を目指した運用を行いました。

### ベンチマークとの差異について（2019年6月11日から2020年4月28日まで）

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

### 分配金について（2019年6月11日から2020年4月28日まで）

償還のため、該当事項はございません。

## 2 今後の運用方針

償還のため、該当事項はございません。

### 3 お知らせ

#### 約款変更について

該当事項はございません。

#### 投資対象ファンドの運用会社の変更について

当ファンドの投資対象とする外国投資信託「L OファンズⅢーグローバル・コンバーティブル（円ヘッジなしクラス）」の運用会社（投資顧問会社等）が下記の通り変更されました。

なお、当該変更は、「ロンバー・オディエ」グループ内の体制見直しに伴い実施するものであり、信託約款、投資対象とする外国投資信託の運用の基本方針、実質的な運用体制等に影響を与えるものではありません。  
(変更日：2019年9月6日)

	変更前	変更後
投資顧問会社	ロンバー・オディエ・アセット・マネジメント(ヨーロッパ)リミテッド	ロンバー・オディエ・アセット・マネジメント(ヨーロッパ)リミテッド
副投資顧問会社	ロンバー・オディエ信託株式会社	二

#### 繰上償還について

当ファンドは、信託約款の繰上償還規定の「受益権の口数が10億口を下回る」状態が継続しており、今後も受益権口数の増加が見込み難しく、効率的な運用および商品性の維持が懸念されることから繰上償還することが受益者の皆さまにとって有利であると判断し、繰上償還の手続きを実施いたしました。

法令および信託約款の規定に従い、2020年4月9日に書面決議を行い、投資家の皆さまの賛成多数により可決されたため、2020年4月28日をもって繰上償還となりました。

■ 1万口当たりの費用明細（2019年6月11日から2020年4月28日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	95円	1.048%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×（経過日数／年日数）
（投信会社）	(31)	(0.340)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(62)	(0.680)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(3)	(0.029)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	13	0.144	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
（投資信託証券）	(13)	(0.144)	売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	0	0.003	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.003)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	108	1.195	

期中の平均基準価額は9,106円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

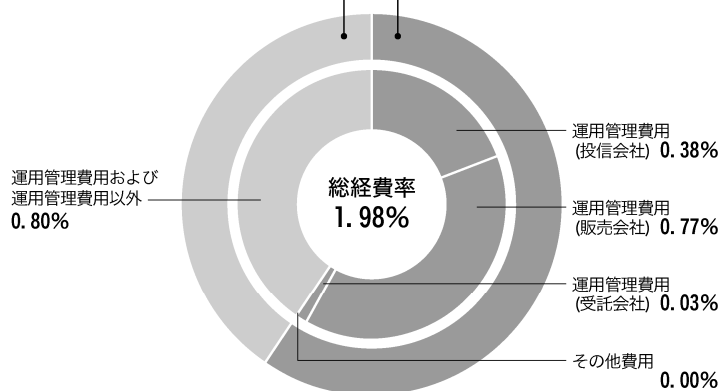
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。当該投資信託証券の費用は後掲の「損益及び純資産変動計算書」をご覧ください。

参考情報 総経費率（年率換算）

■ 投資先ファンドの費用 0.80%      ■ 当ファンドの費用 1.18%



総経費率 (■ + ■)	1.98%
■ 当ファンドの費用の比率	1.18%
■ 投資先ファンドの費用の比率	0.80%

## 三井住友・グローバルCB戦略ファンド（為替ヘッジなし）

- ※**1**の各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。
- ※**2**の投資先ファンド（当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く））の費用は、実際に投資しているシェアクラスのデータが入手できない場合は、入手可能なファンド全体のデータをもとに委託会社が計算したものです。運用管理費用と運用管理費用以外の費用を明確に区別できない場合は、まとめて表示しています。投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。
- ※**1**と**2**の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。
- ※上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経費率を加えた総経費率（年率）は1.98%です。

### ■ 当期中の売買及び取引の状況(2019年6月11日から2020年4月28日まで)

#### (1) 投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
国内	L OファンズⅢーグローバル・コンバーティブル (円ヘッジなしクラス)	2,798	27,600	43,451	397,442
	合 計	2,798	27,600	43,451	397,442

※金額は受渡し代金。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

#### (2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
マネー・オープン・マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 299	千円 299

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

### ■ 利害関係人との取引状況等(2019年6月11日から2020年4月28日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況  
 (2019年6月11日から2020年4月28日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細(2020年4月28日現在)

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	期首(前期末)	期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	組 入 比 率
LOファンズⅢーグローバル・コンバーティブル (円ヘッジなしクラス)	口 40,653	口 -	千円 -	% -
合 計	40,653	-	-	-

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。  
 ※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

(2) 親投資信託残高

種 類	期首(前期末)	期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
マネー・オープン・マザーファンド	千口 299	千口 -	千円 -

※単位未満は切捨て。

■ 投資信託財産の構成

(2020年4月28日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 261,053	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	261,053	100.0

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

## ■ 資産、負債、元本及び償還価額の状況

（2020年4月28日現在）

項 目	償 還 時
(A) 資 産	261,053,863円
コール・ローン等	261,053,863
(B) 負 債	1,372,951
未払信託報酬	1,371,312
未払利息	1,500
その他未払費用	139
(C) 純資産総額 (A - B)	259,680,912
元 本	306,242,943
償 還 差 損 金	△ 46,562,031
(D) 受 益 権 総 口 数	306,242,943口
1万口当たり償還価額 (C/D)	8,479円57銭

※当期における期首元本額432,504,180円、期中追加設定元本額10,617円、期中一部解約元本額126,271,854円です。

※上記表中の償還差損金は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり償還価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ 損益の状況

（自2019年6月11日 至2020年4月28日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 11,722円
支 払 利 息	△ 11,722
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 9,816,109
売 買 益	5,156,155
売 買 損	△14,972,264
(C) 信 託 報 酬 等	△ 3,516,283
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△13,344,114
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△32,526,385
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 691,532
( 配 当 等 相 当 額 )	( 1,097)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	(△ 692,629)
償 還 差 損 金 (D + E + F)	△46,562,031

※信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## ■ 投資信託財産運用総括表

信 託 期 間	投資信託契約締結日	2015年6月15日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2020年4月28日		資 産 総 額	261,053,863円
区 分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負 債 総 額	1,372,951円
受 益 権 口 数	972,711,890口	306,242,943口	△666,468,947口	純 資 産 総 額	259,680,912円
元 本 額	972,711,890円	306,242,943円	△666,468,947円	受 益 権 口 数	306,242,943口
				1 万 口 当 た り 償 還 金	8,479.57円
毎計算期末の状況					
計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1 万 口 当 た り 分 配 金	
				金 額	分 配 率
	円	円	円	円	%
第 1 期	1,071,267,565	929,627,745	8,678	0	0.00
第 2 期	858,841,303	791,865,052	9,220	0	0.00
第 3 期	572,287,704	542,363,603	9,477	0	0.00
第 4 期	432,504,180	385,515,889	8,914	0	0.00

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

## ■ 組入れ投資信託証券の内容

### 投資信託証券の概要

ファンド名	LOファンズⅢーグローバル・コンバーティブル（円ヘッジなしクラス）
形態	ルクセンブルグ籍外国投資法人（円建て）
主要投資対象	世界の企業が発行するCB等
運用の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・信託財産の中長期的な成長を目指します。</li> <li>・原則として対円での為替ヘッジを行いません。</li> </ul>
ベンチマーク	ありません。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同一企業の発行するCB等への投資割合は、原則としてファンドの純資産総額の10%以内とします。</li> <li>・有価証券の空売りは行いません。</li> <li>・純資産総額の10%を超える借入れは行いません。</li> <li>・デリバティブの利用はヘッジ目的に限定しません。</li> </ul>
決算日	年1回決算（原則として、毎年9月30日）
分配方針	毎年5月9日（休業日の場合は前営業日）に分配を行う方針。ただし、分配を行わないことがあります。
運用報酬	純資産総額に対して年0.62%* *年間最低報酬額等が定められている場合があるため、純資産総額によっては、上記の料率を上回ることがあります。
管理およびその他の費用	<p>ファンドの管理、保管、設立、取引関連費用、法的費用、会計・監査および税務上の費用ならびにその他の費用を負担します。</p> <p>その他の費用・手数料については、ファンドの運営状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。</p>
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	一部解約時に0.3%
投資顧問会社	ロンバー・オディエ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッド
購入の可否	日本において一般投資者は購入できません。

以下には、「LOファンズⅢーグローバル・コンバーティブル（円ヘッジなしクラス）」をシェアクラスとして含む「LOファンズⅢーグローバル・コンバーティブル」の情報を、委託会社において抜粋・要約して翻訳したものを記載しています。

■ 損益および純資産変動計算書(2018年10月1日から2019年9月30日まで)

(単位：日本円)

期首純資産	1,442,304,663
収益	
債券利息(純額)	7,200,432
銀行利息	378,667
	<hr/>
	7,579,099
費用	
管理報酬	7,767,752
保管、管理事務代行および名義書換代理人報酬	2,138,451
年次税	120,089
運営・管理費用	13,823
法務、監査および専門家費用	134,248
出版、マーケティングおよび印刷費用	60,959
銀行利息および支払手数料	92,871
その他費用	43,916
	<hr/>
	10,372,109
純投資損失	(2,793,010)
投資有価証券売却実現損失(純額)	(14,991,714)
オプション実現損失(純額)	(7,796,748)
先物取引実現損失(純額)	(241)
為替実現損失(純額)	(38,478,941)
為替先渡取引実現利益(純額)	30,195,588
	<hr/>
純実現損失	(33,865,066)
投資有価証券未実現評価損益の純変動	(41,481,270)
オプション未実現評価損益の純変動	5,873,107
為替先渡取引未実現評価損益の純変動	17,566,416
	<hr/>
運用に伴う純資産の純減少	(51,906,813)
平均化を含む募集(解約)額(純額)	(261,497,334)
	<hr/>
期末純資産	1,128,900,516



■ 投資有価証券明細表(2019年9月30日現在)

株式数または 額面価額	銘柄	通貨	時価 (単位：円)	純資産構成比 (%)
投資有価証券 - 時価			1,030,923,905	91.32
公式の証券取引所に上場している、もしくは他の規制対象市場で売買されている				
譲渡可能有価証券			1,030,923,905	91.32
債券			11,762,482	1.04
	米国		11,762,482	1.04
100,000	MORGAN STANLEY FIN 0.00 18-21 17/12U	ユーロ	11,762,482	1.04
転換社債			998,189,634	88.42
	バミューダ		27,891,730	2.47
2,000,000	HAITONG INTL SEC CV 0.00 16-21 25/10U	香港ドル	27,891,730	2.47
	ケイマン諸島		105,372,848	9.33
2,000,000	CHINA EVERGRANDE CV 4.25 18/23 14/02S	香港ドル	24,200,487	2.14
200,000	CHINA OVERSEAS FIN 16-23 05/01U	米ドル	23,908,997	2.12
2,000,000	HARVEST INTL CV 0.00 17-22 21/11U	香港ドル	27,656,400	2.45
85,000	IQIYI INC CV 2.00 19-25 01/04S	米ドル	8,132,788	0.72
200,000	POSEIDON FINANCE CV 0.00 18-25 01/02U	米ドル	21,474,176	1.90
	中国		11,700,566	1.04
100,000	ZHEJIANG EXPRESS CV 0.00 17-22 21/04U	ユーロ	11,700,566	1.04
	フランス		67,604,126	5.99
2,645	AIR FRANCE CV 0.125 19-26 25/03A	ユーロ	5,666,756	0.50
800	EDENRED CV 0.00 19-24 06/09U	ユーロ	6,156,553	0.55
1,350	INGENICO CV 0.00 15-22 26/06U	ユーロ	27,122,138	2.41
280	ORPEA 0.375 19-27 17/05A	ユーロ	5,352,677	0.47
413	SAFRAN SA 0.00 18-23 21/06U	ユーロ	8,157,318	0.72
230	UBISOFT ENTERTAIN CV 0.0 19-24 24/09U	ユーロ	3,315,622	0.29
1,800	VEOLIA ENV CV & 0.00 19-25 01/01U	ユーロ	6,654,392	0.59
405	WORLDLINE SA DIRTY 0.00 19-26 30/07U	ユーロ	5,178,670	0.46
	ドイツ		63,708,263	5.64
100,000	DEUTSHE WOHNEN CV 0.60 17-26 05/01A	ユーロ	12,534,991	1.11
100,000	FRESENIUS REGS CV 0.00 17-24 31/01U	ユーロ	11,685,072	1.04
100,000	HANIEL FIN DEUTSC CV 0.00 15-20 12/05U	ユーロ	11,766,252	1.04
100,000	LEG IMMOBILIE CV 0.875 17-25 01/09S	ユーロ	13,707,627	1.21
100,000	SYMRISE CV 0.2375 17-24 20/06A	ユーロ	14,014,321	1.24
	イタリア		36,709,632	3.25
100,000	SNAM CV 0.00 17-22 20/03U	ユーロ	12,964,221	1.15
200,000	TELECOM ITALIA CV 1.125 15-22 26/03S	ユーロ	23,745,411	2.10

## 三井住友・グローバルCB戦略ファンド（為替ヘッジなし）

株式数または 額面価額	銘柄	通貨	時価 (単位：円)	純資産構成比 (%)
	日本		109,626,323	9.71
10,000,000	ANA HOLDINGS CV 0.00 17-24 19/09U	日本円	9,980,300	0.88
10,000,000	CHUGOKU ELECTRIC PO 0.00 17-22 25/01U	日本円	10,595,500	0.94
10,000,000	CYBERAGENT INC CV 0.00 18-25 19/02U	日本円	10,679,000	0.95
100,000	GUNMA BK CV 0.00 14-19 11/10U	米ドル	10,784,533	0.96
10,000,000	IIDA GROUP HOLDINGS 0.00 15-20 18/06U	日本円	9,964,100	0.88
10,000,000	NAGOYA RAILROAD CV 0.00 14-24 11/12U	日本円	11,744,700	1.04
17,000,000	SONY CORP CV 0.00 15-22 30/09U	日本円	23,150,090	2.05
10,000,000	TEIJIN CV 0.00 14-21 10/12U	日本円	11,548,600	1.02
10,000,000	TORAY INDUSTRIES CV 0.00 14-21 31/08U	日本円	11,179,500	0.99
	ルクセンブルク		13,109,262	1.16
100,000	CITIGROUP GLOBAL CV 0.50 16-23 04/08A	ユーロ	13,109,262	1.16
	メキシコ		58,823,013	5.21
500,000	AMERICA MOVIL CV 0.00 15-20 28/05U	ユーロ	58,823,013	5.21
	シンガポール		19,619,934	1.74
250,000	CAPITALAND CV 2.80 15-25 08/06S	シンガポールドル	19,619,934	1.74
	スペイン		51,983,250	4.60
200,000	CELLNEX TELECOM SA CV 0.50 19-28 05/07A	ユーロ	25,092,132	2.22
100,000	CELLNEX TELECOM SA CV 1.50 18-26 16/01A	ユーロ	15,125,337	1.34
100,000	INTL CONSOLIDATED CV 0.614 15-22 17/11S	ユーロ	11,765,781	1.04
	スウェーデン		11,550,341	1.02
100,000	GEELY SWEDEN FIN CV 0.00 19-24 19/06U	ユーロ	11,550,341	1.02
	スイス		27,523,095	2.44
160,000	SIKA 0.15 18-25 05/06A	スイスフラン	19,170,816	1.70
75,000	SWISS PRIME SITA AG 0.25 16-23 16/06A	スイスフラン	8,352,279	0.74
	台湾		42,577,330	3.77
200,000	HON HAI PRECISION IND 0.00 17-22 06/11U	米ドル	20,861,715	1.85
200,000	UNITED MICROELEC CV 0.00 15-20 18/05U	米ドル	21,715,615	1.92
	オランダ		75,850,211	6.72
100,000	AIRBUS GROUP CV 0.00 16-21 14/06U	ユーロ	13,162,871	1.17
100,000	IBERDROLA INTL CV 0.00 15-22 11/11A	ユーロ	14,097,799	1.25
200,000	QIAGEN NV CV 0.50 17-23 13/09S	米ドル	22,677,807	2.01
200,000	STMICROELECTRONICS 0.25 17-24 03/07S	米ドル	25,911,734	2.29
	英国		16,697,434	1.48
100,000	BP CAPITAL MARKETS 1.00 16-23 28/04S	英ポンド	16,697,434	1.48
	米国		257,842,276	22.85

## 三井住友・グローバルCB戦略ファンド（為替ヘッジなし）

株式数または 額面価額	銘柄	通貨	時価 (単位：円)	純資産構成比 (%)
140,000	AKAMAI TECHNOLOGIES 0.125 19-25 01/05S	米ドル	17,366,786	1.53
100,000	AKAMAI TECHNOLOGIES 0.375 19-27 01/09S	米ドル	11,041,751	0.98
46,000	CHEGG INCCV 0.125 19-25 15/03S	米ドル	4,568,017	0.40
50,000	COUPA SOFTWARE CV & 0.125 19-25 15/06S	米ドル	5,928,399	0.53
50,000	CREE INC CV 0.875 18-23 01/09S	米ドル	5,916,213	0.52
55,000	DEXCOM INC CV 0.75 18-23 01/12S	米ドル	6,968,505	0.62
70,000	ETSY INC CV 0.125 19-26 01/10S	米ドル	7,451,090	0.66
130,000	EURONET WORLDWIDE CV 0.75 19-49 15/03S	米ドル	16,437,082	1.46
75,000	EXACT SCIENCES CV 0.375 19-27 15/03S	米ドル	8,764,206	0.78
92,000	EXTRA SPACE STOR CV 3.125 15-35 01/10S	米ドル	12,792,832	1.13
140,000	FORTIVE CORP CV 0.875 19-22 15/02S	米ドル	14,972,006	1.33
31,000	GCI LIBERTY INC CV 1.75 18-46 30/09Q	米ドル	4,073,124	0.36
40,000	GUIDEWIRE SOFTWARE CV 1.25 18-25 15/03S	米ドル	4,958,891	0.44
63,000	ILLUMINA INC CV 0.00 18-23 15/08U	米ドル	7,554,824	0.67
22,000	ILLUMINA INC CV 0.50 15-21 15/06S	米ドル	3,165,650	0.28
20,000	IONIS PHARMACEUTICALS 1.00 14-21 15/11S	米ドル	2,464,823	0.22
200,000	JPMORGAN CHASE CV 0.00 18-20 17/07U	米ドル	24,770,138	2.18
90,000	LIBERTY MEDIA CORP CV 2.125 18-48 31/03Q	米ドル	9,897,259	0.88
93,000	LIBERTY MEDIA CORP CV 2.25 18-48 01/12Q	米ドル	11,503,089	1.02
97,000	MICROCHIP TECHNOLOGY 1.625 17-27 15/02S	米ドル	13,517,291	1.20
20,000	NUVASIVE INC 2.25 16-21 15/03S	米ドル	2,554,785	0.23
30,000	ON SEMICONDUCTOR CV 1.625 17-23 15/10S	米ドル	3,906,457	0.35
120,000	PALO ALTO NETWORKS CV 0.75 19-23 01/07S	米ドル	13,730,408	1.22
60,000	PRICELINE GROUP CV 0.90 15-21 15/09A	米ドル	7,511,773	0.67
30,000	PROOFPOINT INC CV 0.250 19-24 15/08S	米ドル	3,512,913	0.31
50,000	SNAP INC CV 0.75 19-26 01/08S	米ドル	5,562,755	0.49
70,000	SPLUNK INC CV 0.500 18-23 15/09S	米ドル	8,141,153	0.72
53,000	SPLUNK INC CV 1.1250 18-25 15/09S	米ドル	6,281,010	0.56
60,000	SQUARE INC CV 0.50 19-23 15/05S	米ドル	7,147,831	0.63
50,000	ZYNGA INC 0.125 19-24 01/06S	米ドル	5,381,215	0.48
変動利付債			20,971,789	1.86
	日本		20,971,789	1.86
100,000	SHIZUOKA BK LTD CV FL.R 18-23 25/01Q	米ドル	10,266,097	0.91
100,000	YAMAGUCHI FIN GP CV FL.R 15-20 26/03Q	米ドル	10,705,692	0.95
オプション（純額）	- 時価		17,655,634	1.56
上場オプション			17,655,634	1.56

## 三井住友・グローバルCB戦略ファンド（為替ヘッジなし）

株式数または 額面価額	銘柄	通貨	時価 (単位：円)	純資産構成比 (%)
購入上場オプション - 時価			17,655,634	1.56
11	AIRBUS GROUP DEC 115.0 16.12.22 CALL	ユーロ	2,723,737	0.24
10	FRESENTIUS MED JUN 68.00 18.06.21 CALL	ユーロ	530,307	0.05
7	GILEAD SCIENC JAN 69.50 15.01.21 CALL	米ドル	366,796	0.03
2	KERING DEC 470.0 18.12.20 CALL	ユーロ	1,169,986	0.10
2	MASTERCARD INC JUN 259.5 18.06.21 CALL	米ドル	968,050	0.09
7	MICROSOFT CORP APR 119.0 16.04.21 CALL	米ドル	2,232,716	0.20
4	SAFRAN DEC 125.00 17.12.21 CALL	ユーロ	1,362,475	0.12
13	TOTAL SA DEC 48.00 18.12.20 CALL	ユーロ	466,185	0.04
12	VINCI SA XPAR DEC 80.00 17.12.21 CALL	ユーロ	2,901,151	0.26
4	VISA INC -A- JAN 184.5 15.01.21 CALL	米ドル	597,476	0.05
1	RIO TINTO RG JAN 4346 15.01.21 CALL	英ポンド	461,726	0.04
3	MICROSOFT RG JUN 130.00 18.06.21 CALL	米ドル	753,823	0.07
10	MORGAN STANLEY JAN 55.00 17.01.20 CALL	米ドル	7,025	0.00
1	SP 500 DEC 2875.0 18.12.20 CALL	米ドル	3,114,181	0.28

通貨	購入額	カウンター・ パーティー	満期日	通貨	売却額	未実現評価益 ／(損) (単位：円)	純資産 構成比 (%)
為替先渡取引明細						468,942	0.04
日本円	16,411,314	Goldman Sachs	2019年12月16日	スイスフラン	150,500	80,179	0.01
日本円	242,451,355	Goldman Sachs	2019年12月16日	ユーロ	2,045,300	1,392,692	0.11
日本円	11,684,910	Citibank	2019年12月16日	シンガポールドル	150,000	15,610	0.00
日本円	16,140,694	UBS	2019年12月16日	香港ドル	1,180,000	(51,615)	0.00
日本円	11,108,366	Goldman Sachs	2019年12月16日	英ポンド	83,000	81,071	0.01
日本円	294,284,592	Goldman Sachs	2019年12月16日	米ドル	2,746,550	(949,211)	(0.08)
ユーロ	163,000	Goldman Sachs	2019年12月16日	日本円	19,213,263	(2,148)	0.00
日本円	31,065,690	Citibank	2019年12月16日	香港ドル	2,271,000	(97,636)	(0.01)

# マネー・オープン・マザーファンド

第8期 (2019年3月2日から2020年3月2日まで)

信託期間	無期限 (設定日: 2012年7月27日)
運用方針	主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。

## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		債券組入比率	純資産総額
	円	期中騰落率		
4期 (2016年3月1日)	10,025	0.0	83.9	75
5期 (2017年3月1日)	10,016	△0.1	69.8	75
6期 (2018年3月1日)	10,009	△0.1	72.4	75
7期 (2019年3月1日)	10,002	△0.1	72.4	75
8期 (2020年3月2日)	9,996	△0.1	74.9	75

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

## ■当期中の基準価額と市況等の推移

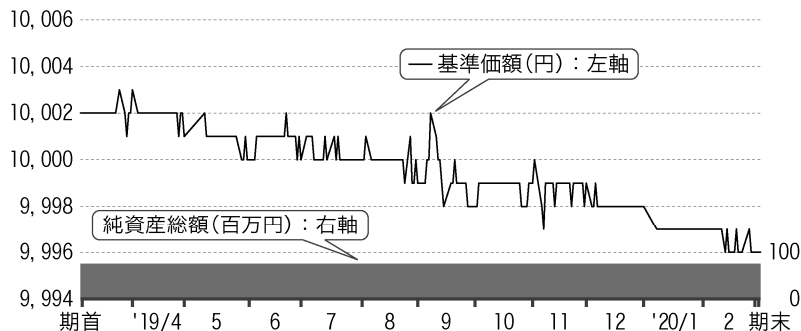
年月日	基準価額		債券組入率
	円	騰落率	
(期首) 2019年3月1日	10,002	—	72.4
3月末	10,003	0.0	72.4
4月末	10,001	△0.0	72.3
5月末	10,000	△0.0	75.1
6月末	10,000	△0.0	75.0
7月末	10,000	△0.0	75.0
8月末	9,999	△0.0	75.1
9月末	9,998	△0.0	75.0
10月末	9,999	△0.0	74.9
11月末	9,999	△0.0	74.9
12月末	9,998	△0.0	75.0
2020年1月末	9,997	△0.0	75.0
2月末	9,996	△0.1	74.9
(期末) 2020年3月2日	9,996	△0.1	74.9

※騰落率は期首比です。

## 1 運用経過

### ▶ 基準価額等の推移について (2019年3月2日から2020年3月2日まで)

#### 基準価額等の推移



期首	10,002円
期末	9,996円
騰落率	-0.1%

### ▶ 基準価額の変動要因 (2019年3月2日から2020年3月2日まで)

当ファンドは、円建ての公社債および短期金融商品などへ投資しました。

#### 下落要因

・日銀によるマイナス金利政策が継続され、主要投資対象である短期公社債や短期金融商品におけるマイナス利回りが続いたこと

### ▶ 投資環境について (2019年3月2日から2020年3月2日まで)

当期の短期金利は小幅に低下しました。

物価上昇率の伸びが徐々に鈍化したことから、日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」政策を維持し、日銀当座預金の一部へのマイナス金利の付利を継続しました。短期国債利回りは、一時的な需給要因から上下に振れる局面もありましたが、日銀が需給動向を勘案しながら短期国債の買入れ額を調整したことから、概ねレンジ推移となりました。

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、日銀当座預金付利金利である-0.10%程度を上限に、マイナ

ス圏で推移しました。国庫短期証券3ヵ月物利回りは期首-0.180%に対し、期末は-0.199%と小幅に低下しました。

---

▶ ポートフォリオについて (2019年3月2日から2020年3月2日まで)

---

短期金利は低位での推移が継続するとの見通しから、残存0年から1年3ヵ月までの円建て公社債および短期金融商品で構築したポートフォリオを継続しました。また、マイナス利回りの影響を抑制することに配慮しながら、短期公社債の組入れを行いました。

---

▶ ベンチマークとの差異について (2019年3月2日から2020年3月2日まで)

---

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

## 2 今後の運用方針

2%の物価安定目標が展望出来ない中、日銀によるマイナス金利政策が継続され、短期国債利回りやコールローン（金融機関同士のごく短期の資金の貸借）翌日物金利など、主要投資対象である短期公社債および短期金融商品の利回りは引き続きマイナス圏での推移を想定します。

残存0年から1年3ヵ月までの公社債や短期金融商品で利回りのマイナス幅が小さい投資対象を選定し、マイナス利回りの影響を抑制することに配慮して運用を行います。

■ 1万口当たりの費用明細(2019年3月2日から2020年3月2日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) その他費用 (その他)	0円 (0)	0.005% (0.005)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	0	0.005	

期中の平均基準価額は9,999円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況(2019年3月2日から2020年3月2日まで)

公社債

		買付額	売付額
国内	特殊債券	千円 42,518	千円 － (40,000)

※金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※( )内は償還等による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等(2019年3月2日から2020年3月2日まで)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D	
			A	%			C	%
公社債	百万円 42	百万円 14		33.3	百万円 －	百万円 －		－

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況  
(2019年3月2日から2020年3月2日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。



■ 組入れ資産の明細 (2020年3月2日現在)

公社債

A 債券種類別開示

国内(邦貨建)公社債

区 分	期				末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
特 殊 債 券 ( 除 く 金 融 債 )	56,000 (56,000)	56,277 (56,277)	74.9 (74.9)	— (—)	— (—)	— (—)	74.9 (74.9)
合 計	56,000 (56,000)	56,277 (56,277)	74.9 (74.9)	— (—)	— (—)	— (—)	74.9 (74.9)

※( )内は非上場債で内書きです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※一印は組入れなし。

B 個別銘柄開示

国内(邦貨建)公社債

種 類	銘 柄	期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
		%	千円	千円	
特 殊 債 券 ( 除 く 金 融 債 )	第5回 政府保証阪神高速道路債券	1.3	14,000	14,008	2020/3/18
	第107回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.3	14,000	14,046	2020/5/29
	第115回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.0	14,000	14,075	2020/8/31
	第124回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.2	14,000	14,147	2020/12/28
	合 計	—	56,000	56,277	—

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

■ 投資信託財産の構成

(2020年3月2日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	56,277	74.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	18,877	25.1
投 資 信 託 財 産 総 額	75,154	100.0

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

## ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年3月2日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	75,154,786円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	18,650,857
公 社 債 ( 評 価 額 )	56,277,900
未 収 利 息	189,668
前 払 費 用	36,361
(B) 負 債	264
未 払 利 息	40
そ の 他 未 払 費 用	224
(C) 純 資 産 総 額 ( A - B )	75,154,522
元 本	75,182,674
次 期 繰 越 損 益 金	△ 28,152
(D) 受 益 権 総 口 数	75,182,674口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 ( C / D )	9,996円

※当期における期首元本額75,182,674円、期中追加設定元本額0円、期中一部解約元本額0円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

アジア・ハイイールド債券ファンド毎月分配型(通貨アクティブヘッジコース)	8,100,949円
メキシコ債券ファンド(毎月分配型)	9,994,004円
メキシコ債券ファンド(資産成長型)	4,997,002円
日興エドモンドウ・ロスチャイルド・ラグジュアリーファンド	29,982,011円
SMB C・日興資産成長ナビゲーション	2,798,587円
アジア・ハイイールド債券ファンド毎月分配型(ヘッジなしコース)	29,944円
三井住友・グローバルC B戦略ファンド(為替ヘッジあり)	419,777円
三井住友・グローバルC B戦略ファンド(為替ヘッジなし)	299,837円
ダイナミック・マルチアセット戦略ファンド(為替ヘッジなし)	1,589,191円
ダイナミック・マルチアセット戦略ファンド(限定為替ヘッジ)	269,851円
あしぎん世界コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-02	619,672円
あしぎん世界コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-05	969,499円
りそな・ストラテジック・インカムファンド2016-05(為替ヘッジあり)	1,759,104円
りそな・ストラテジック・インカムファンド2016-05(為替ヘッジなし)	529,719円
りそな・ストラテジック・インカムファンド2016-09(為替ヘッジあり)	5,797,087円
りそな・ストラテジック・インカムファンド2016-09(為替ヘッジなし)	409,781円
あしぎん世界コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-09	1,039,466円
りそな・ストラテジック・インカムファンド2016-12(為替ヘッジあり)	5,027,477円
りそな・ストラテジック・インカムファンド2016-12(為替ヘッジなし)	549,716円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ 損益の状況

(自2019年3月2日 至2020年3月2日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	679,998円
受 取 利 息	694,708
支 払 利 息	△ 14,710
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 721,640
売	△ 721,640
買	△ 721,640
(C) 信 託 報 酬 等	△ 3,664
(D) 当 期 損 益 金 ( A + B + C )	△ 45,306
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	17,154
(F) 計 ( D + E )	△ 28,152
次 期 繰 越 損 益 金 ( F )	△ 28,152

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、保管費用等を含めて表示しています。

## ■ お知らせ

### <約款変更について>

- ・委託会社の合併に伴う商号変更および電子公告アドレスの変更に対応するため、所要の変更を行いました。(適用日：2019年4月1日)